

平成29年度北海道大学大学院

文学研究科修士課程入学試験問題（前期）

試験区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般入試 <input type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試
試験科目名	<input checked="" type="checkbox"/> 専門試験（西洋史学） <input type="checkbox"/> 共通外国語（）
出題の意図	大学院における専門的な研究を遂行するうえで必要な諸能力を備えているかどうかを判断することをねらいとする。具体的には、古代から近現代に至る西洋史学に関する基礎的な知識を問うとともに、それらの知識をもとにしてさまざまな歴史学上の概念操作を行える論理的思考能力を保持しているかどうかを試すことにしている。

平成29年度  
北海道大学大学院文学研究科修士課程入学試験問題（前期）  
（専門試験） 西洋史学 全1枚のうち1枚目

この試験では、試験問題1枚、解答用紙3枚を配付する。  
解答用紙は、1問につき1枚を使用すること。

以下の設問に答えなさい。

問1

中世ヨーロッパにおける司法制度の発展について、国王への裁判権の集約の視点から論じなさい。

問2

「市民層」が近代化に果たした役割について、ヨーロッパないしはアメリカの任意の一国を選んで具体的に論じなさい。

問3 以下の語句について、簡潔に説明しなさい。

- (1) コリントス同盟
- (2) 両シチリア王国（ノルマン・シチリア王国）
- (3) 啓蒙専制主義
- (4) 普仏戦争
- (5) スパルタクス団